

## Ⅲ 世帯の所得、金融資産・負債

## 1 所得概況

所得（年間収入）は 612.4 万円（全国第 4 位）で、2014 年と比較して 1.8%増加

総世帯の 1 世帯当たり 2019 年<sup>※1</sup>の年間収入は 612.4 万円（全国第 4 位）で、2014 年<sup>※2</sup>と比較すると、1.8%の増加となっている。

世帯区別にみると、勤労者世帯の年間収入は 651.8 万円、「勤め先収入」のうち「世帯主収入」が 414.2 万円、「世帯主の配偶者の収入」が 103.9 万円などとなっている。

一方、無職世帯の年間収入は 427.7 万円、うち「公的年金・恩給給付」が 232.1 万円、「勤め先収入」のうち「他の世帯員収入」が 108.1 万円などとなっている。（表Ⅲ－1、図Ⅲ－1、図Ⅲ－2）

二人以上の世帯の年間収入は 724.7 万円と、2014 年に比べ、6.2%の増加となっている。（表Ⅲ－1）

※1 2018 年 11 月から 2019 年 10 月までの収入（税込）

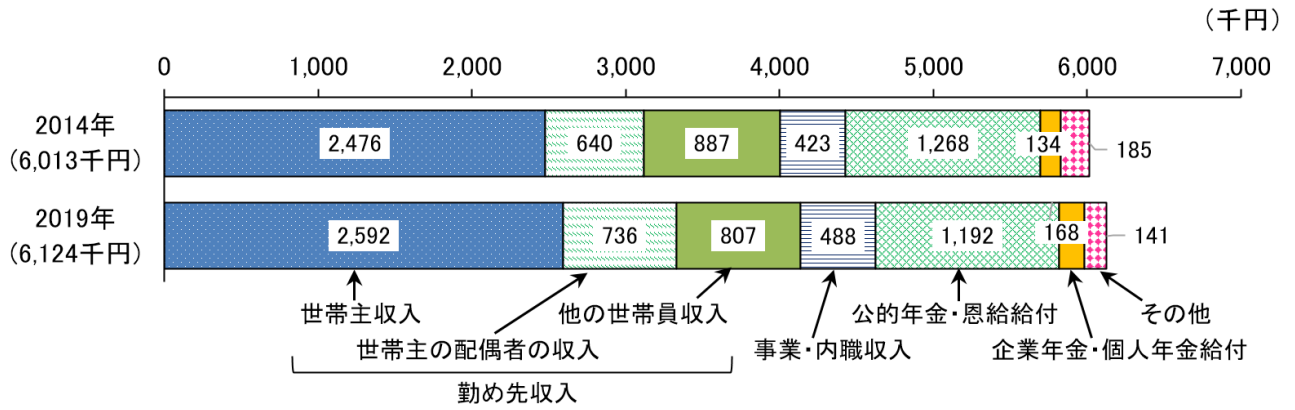
※2 2013 年 12 月から 2014 年 11 月までの収入（税込）

表Ⅲ－1 所得構成別年間収入（総世帯及び二人以上の世帯）

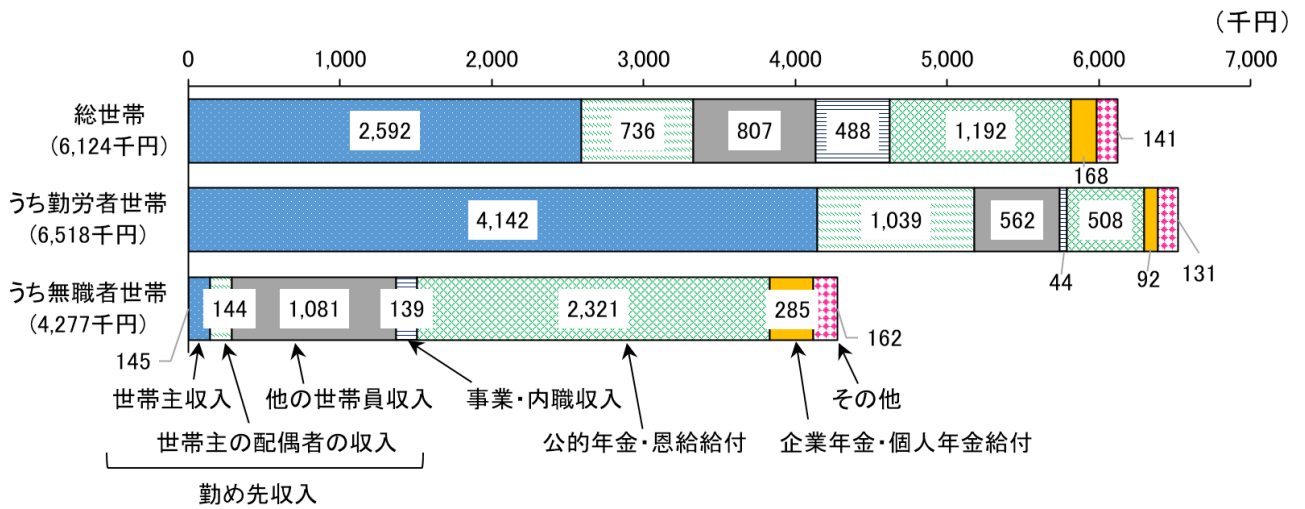
（千円）

項 目	総世帯			うち 勤労者世帯			うち 無職世帯			二人以上の世帯		
	実数	順位	構成比【%】	実数	順位	構成比【%】	実数	順位	構成比【%】	実数	順位	構成比【%】
集計世帯数(概数) 【世帯】	1,180	-	-	640	-	-	390	-	-	970	-	-
世帯主の平均年齢 【歳】	59.3	14	-	48.9	5	-	75.4	8	-	60.0	7	-
平均世帯人員 【人】	2.59	4	-	2.64	8	-	2.35	3	-	3.20	6	-
平均有業人員 【人】	1.39	4	-	1.72	3	-	0.54	4	-	1.67	5	-
年間収入	6,124	4	100.0	6,518	9	100.0	4,277	1	100.0	7,247	4	100.0
(対2014年増減率) 【%】	(1.8)			(0.1)			(-1.7)			(6.2)		
勤め先収入	4,136	7	67.5	5,743	11	88.1	1,370	2	32.0	4,907	6	67.7
世帯主収入	2,592	22	42.3	4,142	26	63.5	145	18	3.4	2,776	22	38.3
世帯主の配偶者の収入	736	3	12.0	1,039	3	15.9	144	5	3.4	1,016	3	14.0
他の世帯員収入	807	2	13.2	562	2	8.6	1,081	2	25.3	1,115	2	15.4
事業・内職収入	488	35	8.0	44	44	0.7	139	31	3.2	632	37	8.7
利子・配当金	35	7	0.6	9	18	0.1	68	4	1.6	22	23	0.3
公的年金・恩給給付	1,192	4	19.5	508	3	7.8	2,321	3	54.3	1,376	2	19.0
社会保障給付金 (公的年金・恩給以外)	33	42	0.5	45	23	0.7	16	47	0.4	36	44	0.5
企業年金・個人年金給付	168	2	2.7	92	1	1.4	285	12	6.7	198	3	2.7
仕送り金	47	21	0.8	50	8	0.8	58	26	1.4	45	21	0.6
その他の収入	21	2	0.3	25	1	0.4	15	7	0.4	26	2	0.4
現物収入	4	43	0.1	2	41	0.0	4	34	0.1	4	43	0.1
[参考]年間収入(2014年)	6,013	4	-	6,511	3	-	4,350	2	-	6,827	7	-

図Ⅲ－１ 所得構成別年間収入（総世帯）



図Ⅲ－２ 世帯区分、所得構成別年間収入（総世帯）



注 図Ⅲ－１、図Ⅲ－２中の所得構成のうち「その他」は、「年間収入」から「勤め先収入」、「事業・内職収入」、「公的年金・恩給給付」及び「企業年金・個人年金給付」を差し引いた金額

## 2 金融資産概況

金融資産残高（貯蓄現在高）は1546.5万円（全国第4位）で、2014年と比較して2.1%減少

総世帯の1世帯当たり2019年10月末日現在の金融資産残高<sup>※1</sup>は1546.5万円（全国第4位）で、2014年<sup>※2</sup>と比較すると、2.1%の減少となっている。

金融資産残高を貯蓄の種類別にみると、「預貯金」は982.2万円、「生命保険など」は337.7万円、「有価証券」は217.5万円、「その他」は9.1万円となっている。（表Ⅲ-2、図Ⅲ-3）

二人以上の世帯の金融資産残高は1623.1万円と、2014年に比べ、1.6%の減少となっている。（表Ⅲ-3、図Ⅲ-4）

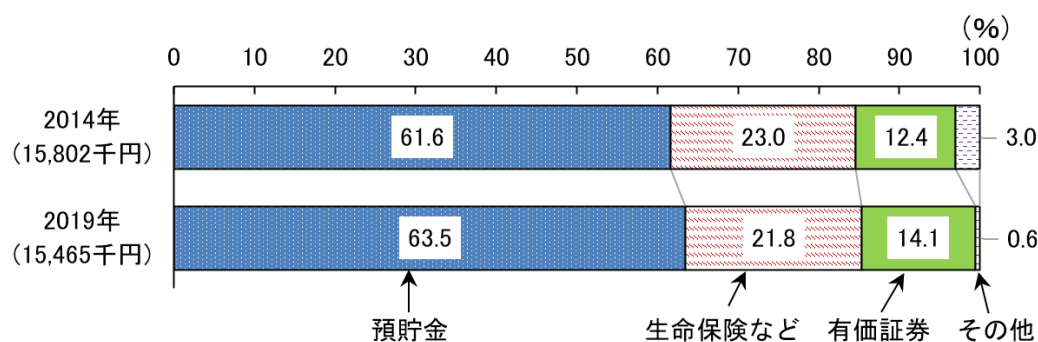
※1 「金融資産を保有していない世帯」を含む平均

※2 2014年11月末日現在

表Ⅲ-2 貯蓄の種類別金融資産残高（総世帯）

項 目	2014年		2019年		増減率【%】	構成比 上昇・低下幅 【ポイント】
	実数	構成比【%】	実数	構成比【%】		
集計世帯数(概数)【世帯】	720	-	1,140	-	-	-
世帯主の平均年齢【歳】	58.4	-	59.0	-	-	-
平均世帯人員【人】	2.80	-	2.59	-	-	-
平均有業人員【人】	1.45	-	1.38	-	-	-
金融資産残高(貯蓄現在高)【千円】	15,802	100.0	15,465	100.0	-2.1	-
預貯金	9,730	61.6	9,822	63.5	0.9	1.9
通貨性預貯金	3,099	19.6	3,863	25.0	24.7	5.4
定期性預貯金	6,631	42.0	5,959	38.5	-10.1	-3.5
生命保険など	3,638	23.0	3,377	21.8	-7.2	-1.2
有価証券	1,954	12.4	2,175	14.1	11.3	1.7
その他	480	3.0	91	0.6	-81.0	-2.4
(再掲)年金型貯蓄	852	5.4	690	4.5	-19.0	-0.9

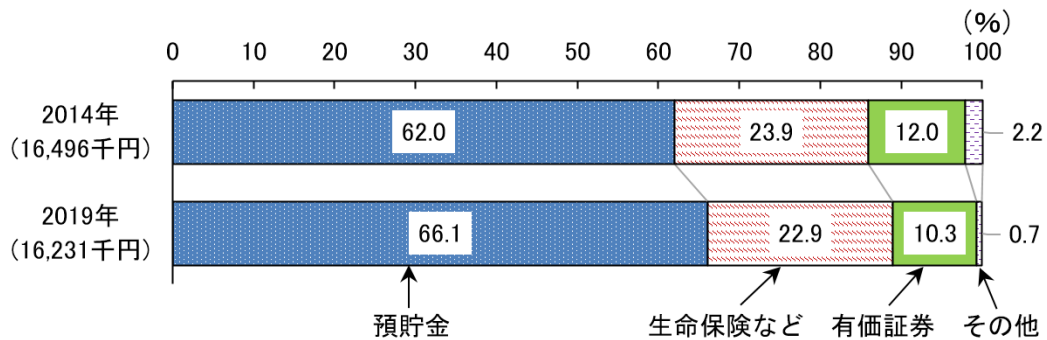
図Ⅲ-3 貯蓄の種類別金融資産残高の構成比（総世帯）



表Ⅲ－３ 貯蓄の種類別金融資産残高（二人以上の世帯）

項 目	2014年		2019年		増減率 【%】	構成比
	実数	構成比【%】	実数	構成比【%】		上昇・低下幅 【ポイント】
集計世帯数(概数) 【世帯】	650	-	940	-	-	-
世帯主の平均年齢 【歳】	58.9	-	59.9	-	-	-
平均世帯人員 【人】	3.31	-	3.20	-	-	-
平均有業人員 【人】	1.68	-	1.67	-	-	-
金融資産残高(貯蓄現在高) 【千円】	16,496	100.0	16,231	100.0	-1.6	-
預貯金	10,227	62.0	10,726	66.1	4.9	4.1
通貨性預貯金	3,059	18.5	4,143	25.5	35.4	7.0
定期性預貯金	7,168	43.5	6,583	40.6	-8.2	-2.9
生命保険など	3,935	23.9	3,725	22.9	-5.3	-1.0
有価証券	1,972	12.0	1,669	10.3	-15.4	-1.7
その他	362	2.2	111	0.7	-69.3	-1.5
(再掲)年金型貯蓄	872	5.3	657	4.0	-24.7	-1.3

図Ⅲ－４ 貯蓄の種類別金融資産残高の構成比（二人以上の世帯）



## 3 金融負債概況

金融負債残高は374.9万円（全国第23位）で、2014年と比較して18.1%増加

総世帯の1世帯当たり2019年10月末日現在の金融負債残高<sup>※1</sup>は374.9万円（全国第23位）で、2014年<sup>※2</sup>と比較すると、18.1%の増加となっている。金融負債残高のうち「住宅・土地のための負債」は316.8万円となっており、金融負債残高の84.5%を占めている。

負債保有率（負債を保有している世帯の割合）は33.6%で、2014年と比較すると、1.6ポイントの増加となっている。（表Ⅲ－4）

二人以上の世帯の金融負債残高は452.5万円と、2014年に比べ、28.2%の増加となっている。（表Ⅲ－5）

※1 「金融負債を保有していない世帯」を含む平均

※2 2014年11月末日現在

表Ⅲ－4 金融負債残高及び負債保有率（総世帯）

項目	金融負債残高		うち住宅・土地のための負債		金融負債残高に占める住宅・土地のための負債割合【%】	負債保有率【%】	うち住宅・土地のための負債保有率【%】
	【千円】	増減率【%】	【千円】	増減率【%】			
2014年	3,175	-	2,840	-	89.4	32.0	23.2
2019年	3,749	18.1	3,168	11.5	84.5	33.6	22.8

表Ⅲ－5 金融負債残高及び負債保有率（二人以上の世帯）

項目	金融負債残高		うち住宅・土地のための負債		金融負債残高に占める住宅・土地のための負債割合【%】	負債保有率【%】	うち住宅・土地のための負債保有率【%】
	【千円】	増減率【%】	【千円】	増減率【%】			
2014年	3,529	-	3,118	-	88.4	36.2	26.1
2019年	4,525	28.2	3,828	22.8	84.6	37.7	27.4

## 4 世帯主の年齢階級別にみた所得、金融資産及び金融負債

## (1) 所得（年間収入）

年間収入は50歳代の世帯が812.8万円と最も多い

総世帯の年間収入を世帯主の年齢階級別にみると、50歳代までは年齢階級が高くなるに従って多くなっている。

所得構成を世帯主の年齢階級別にみると、60歳代以下の各年齢階級では「勤め先収入」の割合が最も高く、70歳代及び80歳以上では「公的年金・恩給給付」の割合が最も高くなっている。（表Ⅲ－6、図Ⅲ－5、図Ⅲ－6）

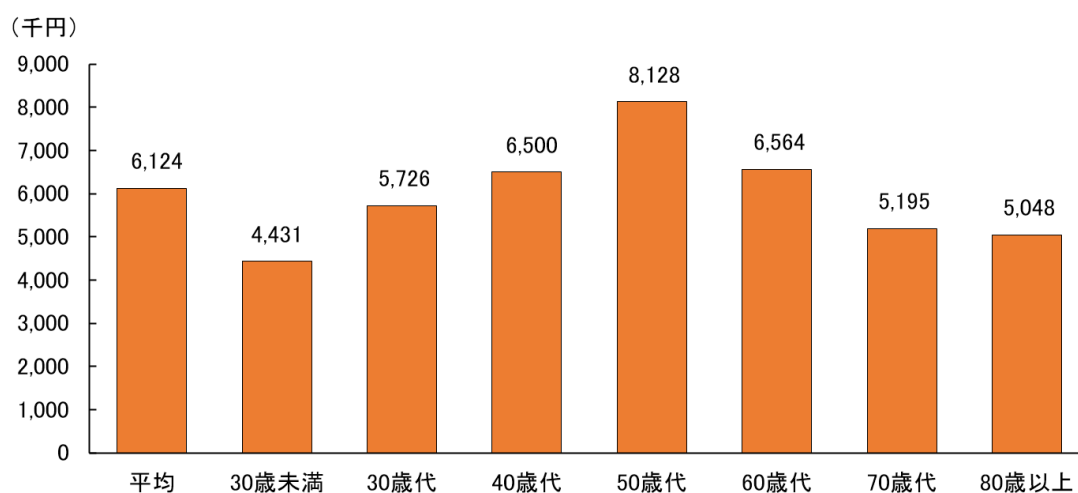
表Ⅲ－6 世帯主の年齢階級別年間収入（総世帯）

項目	平均	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
集計世帯数(概数)【世帯】	1,180	30	100	210	200	260	260	120
平均世帯人員【人】	2.59	1.37	2.89	3.04	2.76	2.60	2.50	2.33
平均有業人員【人】	1.39	1.24	1.55	1.63	1.99	1.57	0.95	0.68
年間収入【千円】	6,124	4,431	5,726	6,500	8,128	6,564	5,195	5,048
勤め先収入	4,136	4,386	5,119	5,707	6,860	3,994	1,842	1,842
世帯主収入	2,592	3,795	3,902	4,268	4,622	2,147	535	450
世帯主の配偶者の収入	736	591	1,199	1,225	1,310	702	203	55
他の世帯員収入	807	-	18	214	929	1,144	1,103	1,338
事業・内職収入	488	-	322	403	725	528	606	414
利子・配当金	35	1	16	13	11	81	29	57
公的年金・恩給給付	1,192	-	74	189	330	1,506	2,403	2,472
社会保障給付金 (公的年金・恩給以外)	33	39	100	46	14	44	10	10
企業年金・個人年金給付	168	-	6	51	50	331	273	222
仕送り金	47	-	69	84	111	24	18	10
その他の収入	21	-	19	3	22	53	11	14
現物収入	4	5	-	3	4	2	5	7

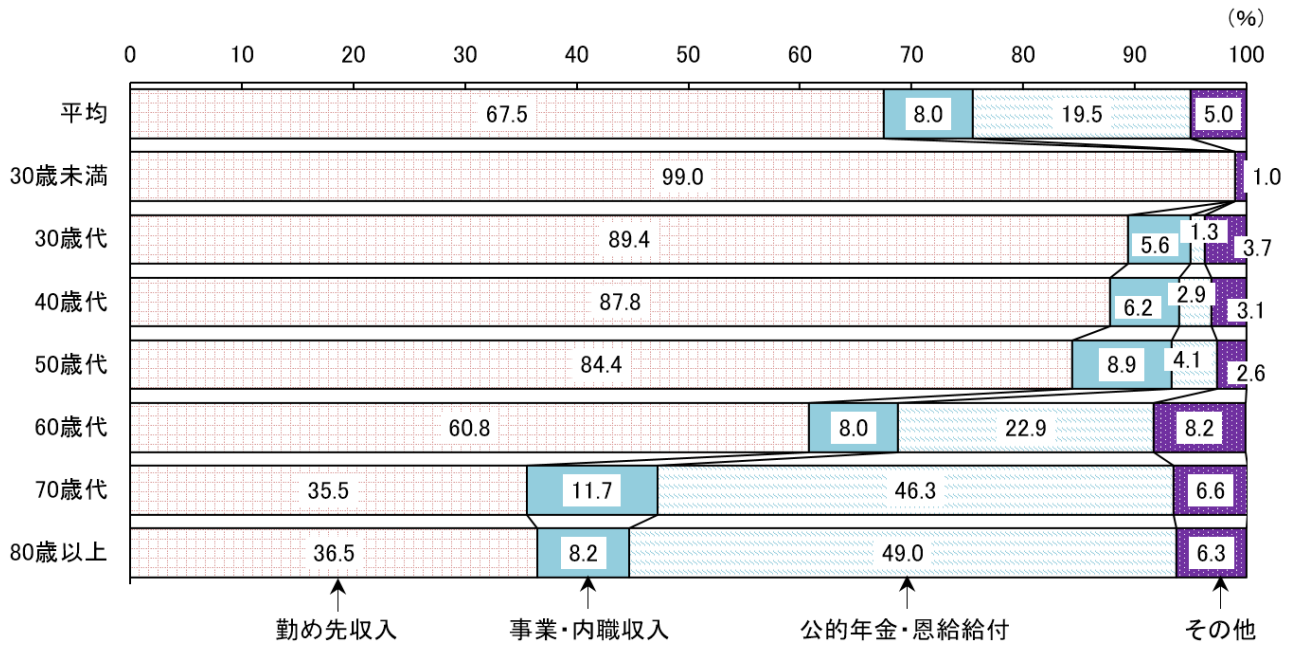
※ 「-」：該当数字なし

注 「30歳未満」は集計世帯数が少ない。全国家計構造調査は標本調査であり、結果には標本誤差が含まれる。一般には、標本規模が小さいほど標本誤差が大きくなるため、利用に当たっては留意が必要。

図Ⅲ－5 世帯主の年齢階級別年間収入（総世帯）



図Ⅲ－6 世帯主の年齢階級別所得構成（総世帯）



注1 0.0%の箇所は数値を省略している

注2 図Ⅲ－6中の所得構成のうち「その他」は、「年間収入」から「勤め先収入」、「事業・内職収入」及び「公的年金・恩給給付」を差し引いた金額から計算

## (2) 金融資産

「生命保険など」は50歳代、「有価証券」は40歳代の世帯で割合が高い

総世帯の金融資産残高を世帯主の年齢階級別にみると、年齢階級が高くなるに従って多くなり、60歳代をピークに、以降は段々と少なくなっている。(表Ⅲ-7、図Ⅲ-7)

金融資産残高の構成比を世帯主の年齢階級別にみると、全ての年齢階級で「預貯金」の割合が最も高い。また、「生命保険など」は50歳代が29.7%、「有価証券」は40歳代が18.7%と全ての年齢階級の中で最も高くなっている。(図Ⅲ-8)

## (3) 金融負債

負債保有率が最も高いのは40歳代の世帯

総世帯の金融負債残高を世帯主の年齢階級別にみると、30歳代をピークに、以降は70歳代を除き、年齢階級が高くなるに従って少なくなっている。(表Ⅲ-7、図Ⅲ-7)

負債保有率を世帯主の年齢階級別にみると、40歳代が60.0%と最も高くなっている。(表Ⅲ-7)

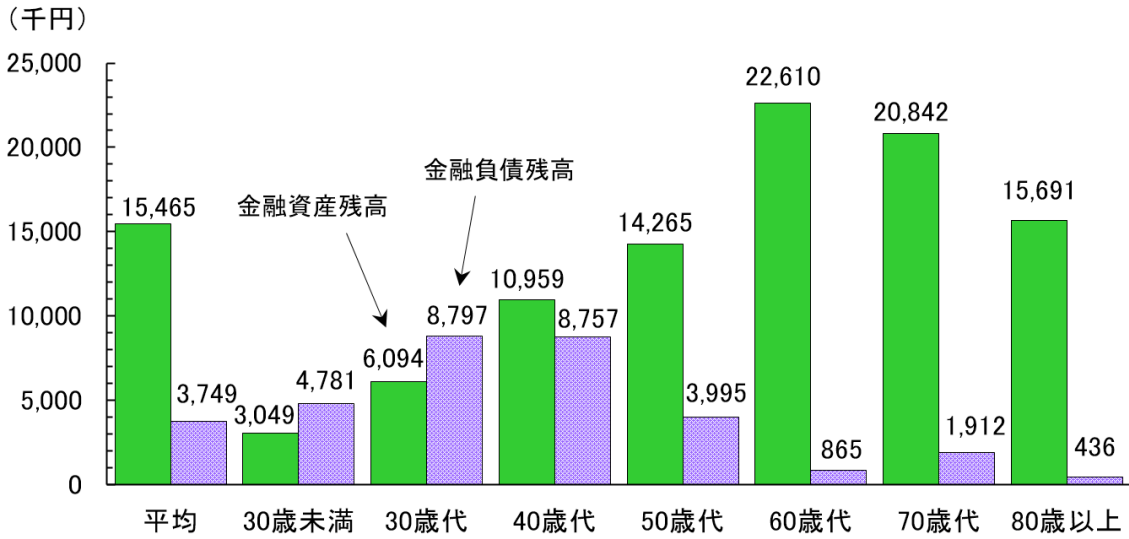
表Ⅲ-7 世帯主の年齢階級別金融資産残高および金融負債残高（総世帯）

項 目	平均	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
集計世帯数(概数) 【世帯】	1,140	30	100	200	190	250	260	110
平均世帯人員 【人】	2.59	1.37	2.89	3.06	2.73	2.59	2.53	2.35
平均有業人員 【人】	1.38	1.24	1.55	1.63	1.97	1.55	0.97	0.68
金融資産残高(貯蓄現在高) 【千円】	15,465	3,049	6,094	10,959	14,265	22,610	20,842	15,691
預貯金	9,822	2,724	4,255	6,427	8,179	14,268	13,292	11,122
生命保険など	3,377	192	1,334	2,394	4,231	5,126	3,769	3,196
有価証券	2,175	7	300	2,047	1,642	3,195	3,725	1,364
その他	92	126	204	91	213	21	57	10
金融負債残高	3,749	4,781	8,797	8,757	3,995	865	1,912	436
住宅・土地のための負債	3,168	4,106	8,265	8,142	3,115	592	1,024	269
住宅・土地以外の負債	351	488	72	294	397	89	844	155
月賦・年賦	230	187	460	320	484	184	44	12
負債保有率 【%】	33.6	43.9	59.4	60.0	47.3	22.0	14.9	6.6

注 「30歳未満」は集計世帯数が少ない。全国家計構造調査は標本調査であり、結果には標本誤差が含まれる。一般には、標本規模が小さいほど標本誤差が大きくなるため、利用に当たっては留意が必要。



図Ⅲ－ 7 世帯主の年齢階級別金融資産残高及び金融負債残高（総世帯）



図Ⅲ－ 8 世帯主の年齢階級別金融資産残高の構成比（総世帯）

